

令和 7 年 7 月 14 日

東員町議会

議長 南部 豊 様

東員町議会 議員 大谷 勝治

研修報告書

研修期間	令和 7 年 7 月 2 日 (水) ~ 3 日 (木)
研修 (視察) 先	2 日 (水) 福井県おおい町 (13:00 から) 3 日 (木) 石川県津幡町 (10:00 から)
目的 (テーマ等)	・ 2 日 (水) 議会改革、通年議会 ・ 3 日 (木) 能登半島地震における町と議会の対応について
参加議員名 (複数の場合)	議員 (全員)
資料添付の有無	有 ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

[議員氏名：大谷勝治]

研修概要、内容、所感

2日（水）東員町全員協議会行政視察

（テーマ）福井県おおい町の議会改革、通年議会について

令和7年1月20日の議会運営委員会視察に引き続きおおい町に全員協議会での行政視察となりました。

福井県は永平寺町の日本初の**自動運転レベル4**によるグリーンスローモビリティの運行を開始した町です、当時自動運転レベル4の視察を提案しましたが、受け入れが困難な状態で残念な思いをしました。

今回の福井県おおい町（**一般質問からの提案**）**デマンドバスによる広域的な運行が町外への実証運行開始**（令和7年6月2日から令和8年3月31日までの期間）につながったことは、提案型議会の議会改革の大きな成果であると思います。

おおい町議会はやはり、議会改革の先進の町だと、私はそのように捕らえました。今回の行政視察は、1月の行政視察で時間の関係上質問が途中となりましたが、予算決算常任委員会が担当する事務事業評価の在り方の意見を、1月に引き続き聞いたこと、このことの問題の共有がおおい町議会と出来たと思います。

私にとっては今回の行政視察（研修）は実り多い研修となりました。

そして東員町にとっても、私にとっても、有意義な時間を過ごさせていただきました。

また、いくつかの課題解決への糸口を、みつけて持ち帰ることができました。

今回の研修を立案された議員全員に感謝する次第です。

以上

[議員氏名：大谷勝治]

研修概要、内容、所感

3日（水）東員町全員協議会行政視察

（テーマ）能登半島地震における町と議会の対応について

津幡町は令和5年7月12日の豪雨被害にと続いて

令和6年1月1日16:10能登地方を震源としたマグニチュード7.6の地震が発生、津幡町では震度5弱を観測しました。

1月1日16:41 町が災害対策本部を設置

17:32 議長指示 LINEWORKS にて議員からの被災情報送信

2日目8:28 議会災害対策支援本部を設置

1月7日町災害対策本部会議に議長がオブザーバーとして出席

4月18日町災害本部から災害警戒本部に移行

19日議長が議会災害対策支援本部を解散⇒町に通知

～現在執行部から議会全員協議会などを通じ、随時説明をうける

一連の活動は見るからに目まぐるしく対応の大変さが伝わってきました。

津幡町議会災害対応行動マニュアルのどれを取っても判断基準であると思う。

中でも大規模災害の判断基準は緊急対応の参考にもなると思われる。

議会災害対策支援本部設置要綱を含めて良く理解することが今後の災害時に生かされることと期待します。